

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人慈生会 放課後等デイサービスエスポワール		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 1日		令和7年 2月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	令和7年 1月27日		令和7年 2月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動内容の充実	常勤専属の職員を中心に活動の立案を行っている。身体的成長の過程にある子ども達が十分に身体を使った遊びや活動に取り組めるよう施設外療育の機会を多く設けている。季節に合わせた創作活動や体験行事を企画し実施している。	ご家族からの要望を活動に反映できるよう活動参観や動画の配信など透明性のある運営を目指していく。
2	立地環境	那須連山の裾野に広がる平野に位置しており、敷地周辺に豊かな自然が広がり、季節の移ろいを体感できる環境にある。また、地域住民の方々との関係性も良好で稲刈り体験などご協力いただいている。	環境整備を充実にいくとともに、自然に触れる活動を企画実施していく。地域の方々との関係強化を図り、日々の交流の他、避難訓練や有事の際の協力体制を構築していく。
3	幅広い年齢層の関わり	小学1年生から高校3年生までご利用いただける。日常生活や遊びを通じ、他者との関わり方、生活スキルの模倣、相手の意思を尊重する機会がある。	幅広い年齢層に合わせた活動プログラムの立案。年齢に応じた役割を設け、成功体験の機会を設けていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の子どもたちと一緒に活動する機会がない	コロナ禍をさみ放課後児童クラブとの定期的な情報交換の機会が損なわれてしまった。また、地域の児童向け行事があるが、日程が合わず参加できていない。	地域における社会資源を活用し、他の子どもたちがいる中で過ごす機会を設けていく。地域行事へ積極的に参加し交流の機会を企画していく。
2	ご家族間の交流の機会や家族支援プログラムがない	家族参加型の行事をかつては開催していたが、感染対策から開催を見送っている。また、ご利用していただくご家庭が増え、行事に参加できる、出来ないといった不公平感を生じる懸念がある。	一斉参加型ではなくグループごとの開催など行事の在り方を検討していく。ペアレントトレーニングについては支援者の養成も含め研修の機会を設けていく。
3			